

通過障害合併Stage IVB食道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法と放射線（化学）療法後の免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法 の実用的ランダム化第Ⅱ相試験（IMPLUSE試験）

対象となるがん	食道癌
使用する薬剤	フルオロウラシル、シスプラチン、免疫チェックポイント阻害薬、放射線療法
相	第Ⅱ相試験
治療ライン	初回治療
実施方法(治験のデザイン)	通過障害と遠隔転移を有する切除不能な食道癌を対象に免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法もしくは、緩和的放射線療法／化学放射線療法後の免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法の有効性と安全性を評価することを目的とする
UMIN / jRCT	UMIN000056051
施設代表者	慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 平田賢郎
研究代表者	聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座 永田 祐介
進行状況	登録中
臨床試験に参加いただける患者さんの身体状況（患者選択基準）	①組織学的に食道（食道胃接合部を含む）の扁平上皮癌と診断されている ②遠隔転移を有し、治癒切除不能なStage IVB食道癌（再発症例は含まない） ③ 通過障害（Dysphagia Score:DS 2～4）を有する ④同意取得時の年齢が18歳以上である ⑤ECOG PSが0～2である ⑥本研究内容について十分な説明を受け、本人の文書による同意が得られている （注）上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、お問い合わせください。